

危険体感研修 案内書

講習内容

ヒヤッ、ドキッと危険を疑似体験し災害の怖さを感覚的に学びます。災害が身近に起こり得るものと感じられ、危険に対する感受性の向上が期待できます。

【安全体感教育のねらい】

- ◆危険を危険と気づく
- ◆危険をどうすれば回避できるか学ぶ
- ◆危険を予知する力を身につける

・午前と午後で講習内容が違いますので、どちらかを選択して受講してください。

下図の「はさまれ巻き込まれ体感」と「フルハーネス宙吊り体感」は、午前、午後共に実施致します。

はさまれ巻き込まれ体感



動作中のギアやベルトにはさまれ、巻き込まれた時の機械の力強さ、衝撃を体感します。

フルハーネス宙吊り体感



実際にハーネスを装着し吊られる体験をすることで、墜落への危険感受性を高めます。

申込方法

受付開始: 原則、開催日の2ヶ月前(その日が土・日、祝祭日の場合はその翌日)

申込締切: 開催日の2週間前(その日が土・日、祝祭日の場合はその前日) なお、定員に達した場合は締切日前でも締め切ります

手続方法: 窓口申込、郵送申込(現金書留、銀行振込)の方法があり、詳細は協会ホームページを参照ください。

受講対象

特に制限はありませんが、宙吊り等の実体験が可能な方。

講習科目 講習時間

実施項目	午前(10時～11時45分)	午後(13時30分～15時15分)
4項目	1 はさまれ巻き込まれ体感 2 フルハーネス宙吊り体感 3 VR階段転倒体感 4 切創体感	1 はさまれ巻き込まれ体感 2 フルハーネス宙吊り体感 3 電気体感(ショート、感電、ドラムリール加熱) 4 VR体感(予定)

受講料

単位:円	受講料(税込)
一般	7,700
会員	6,600

※キャンセルの場合の取扱いは、協会ホームページをご確認ください。

その他

- ・実技研修がある為、作業服及び安全靴又は運動靴でご参加下さい。
- ・実技講習の際は、機械装置を取り扱いますので講師の説明・指示に従って行動してください。